

人間科学部 人間科学科

2019年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ^o [武蔵野 BASIS・学科科目]** p.4
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.6
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 BASIS]** p.7
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.10
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.13
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.19
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位数表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

人間科学科 カリキュラムポリシー

【1年次】

武蔵野BASIS、セルフディベロップメント、キャリア開発の各プログラムに基づいた全学共通科目から、学士力の基礎を修得します。また、学科基礎科目である「人間学入門」「人間科学基礎」などを通じ、これから学ぶ人間科学の各分野の専門能力の基礎を修得します。

【2・3年次】

専門科目として、人間学基幹科目群、臨床心理科目群、産業・社会科目群、生命・健康科学科目群、精神保健福祉科目群などの中から、学生自身が考える将来の進路を勘案しながら必要な諸科目を履修します。各科目群では基礎的な科目を1・2年次に配当し、より専門的・応用的な科目を3・4年次に配当します。これらの科目の履修をもって、使命感や論理的思考力を、情報分析力や自己認識力、他者理解力を修得します。

また、2年に始まる「基礎ゼミ1」では、それぞれの学習への関心をもとに専門能力を発展的に身につけるためのゼミを選択します。各ゼミにおいては、4年次から始まる卒業研究、あるいは精神保健福祉援助実習のための準備を行い、プレゼンテーション力や傾聴力を獲得します。

【4年次】

4年次には学部における学習の集大成として学生全員がゼミ担当教員指導の下に卒業研究、あるいは精神保健福祉援助実習を行い、責任ある職業人・社会人として必要な、専門的かつ実践的な力を修得します。具体的には、文章力、創造的思考、チームワーク力を獲得します。

知識・専門性 : 学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

人間の心理・生命・社会行動などの専門知識に依拠した、総合的な人間理解力を修得している。【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。

総合的な人間理解力を修得するために、「人間科学基礎」「社会学」「心理学概論Ⅰ・Ⅱ」「生命科学1」「人間論基礎」などの必修科目をはじめとして、人間科学に関する基礎的な知識を身につける。また、「心理学実験1・2」「生命科学実験演習1・2」「社会調査実習」などの実践的科目を通じて、より応用的なスキルについても修得する。さらに、「人間論演習」「卒業論文演習1・2」「精神保健福祉援助実習」などの3年4年ゼミを通じ、専門的な知識と実践能力を獲得する。

関心・態度・人格 : 他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

自己と他者への深い洞察にもとづいて、社会において様々な人々と円滑な関係を築くことができる。【自己認識力・他者理解力】

人間が直面する様々な問題について自ら積極的に考え、継続してその解決に取り組むことができる。【主体性・実行力】

人間社会のストレスの問題について理解し、自己の心理的問題について対処することができる【ストレスコントロール力】

哲学・倫理学の知識にもとづき、仏教精神にもとづく人間尊重の倫理・道徳観を身につけている。【人格形成・使命感】

自己認識力・他者理解力の獲得のため、2年次必修の「人間論基礎」において、哲学的な問題提起や論証の基礎を学ぶ。更に、「東洋思想論1・2」「西洋思想論1・2」などの科目において、様々な思想的観点を学ぶことで、既存の概念的枠組みとその発展的理解ができるようになる。また、「心理学統計法」「心理的アセスメント」などの心理学科目により、自己と他者の客観的理解ができるようになる。さらに、「対人コミュニケーション論」「対人行動論1・2」などの科目から、自己認識力や他者理解力を獲得する。

また、現代社会におけるストレスに対応するため、「臨床心理学概論」「メンタルヘルズ論Ⅰ・Ⅱ」「心身医学」「精神分析学」「健康・医療心理学」「健康科学」などの科目から心身の健康に関する問題の理解を深め、自己の健康増進に関わるストレスコントロール力を身につける。さらに、「感情・人格心理学」「生命倫理学」「環境倫理学」「仏教ホスピスビハラ論」などの科目から人間尊重の倫理や道徳観を修得する。

思考・判断 : 課題を多角的に捉え、創造的に考える力

情報を適切に収集・分析し、かつ建設的な議論を踏まえ、課題解決に向けて科学的・論理的に考えることができる。【情報分析力・論理的思考力】

自ら設定した課題について、心理学・社会学・生命科学の立場から多角的な理解と提案ができる。【創造的思考力】

「心理学研究法」「心理学実験1・2」「脳と心1・2」「社会調査法」などの科目から、人間の理解に関する客観的視点と方法論を修得する。また、「人間論基礎」「東洋思想論1・2」「西洋思想論1・2」などの科目において、哲学的、倫理的な「論証」を修得し、他者の見解を理解し、また自分の見解を明確に言葉で述べるようになることとともに、種々な見解の合理性を批判的に検討できるようになる。

これらの専門領域についての理解と実践的スキルを育成するために、「人間論演習」や「卒業論文演習1・2」「精神保健福祉援助実習」などのゼミナールにおいて、各教員の専門性に基づき、卒業論文の執筆と完成または精神保健福祉援助実習に取り組む。これらを通じて、人間科学の総合的理解と実証的・批判的思考を修得するとともに、課題解決を進める応用力を養成し、創造的思考力を身につける。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

心理学の知識と実践力に基づく共感的なコミュニケーションを通して、様々な人々と相互理解を深めることができる。【コミュニケーション力】

自らの考えを、読み手の立場に立った明確かつ論理的な文章にまとめ、分かりやすい発表をおこなうことができる。【表現力】

聞き手の立場に立った、分かりやすい発表ができる。【プレゼンテーション力】

人間に対する深い理解にもとづき、他者と協力しながら課題に取り組むことができる。【傾聴力・チームワーク力】

「社会・集団・家族心理学」「社会心理学」「対人コミュニケーション論」「臨床心理学概論」「メンタルヘルス論Ⅰ・Ⅱ」「感情・人格心理学」などの科目から、対人関係、社会や環境における人間の心理のメカニズムについて理解できるようになる。また、「カウンセリング演習」「心理演習」「臨床心理学特殊演習」などの応用科目において、傾聴力やコミュニケーション力の発展的スキルの獲得も目指す。

「基礎ゼミ1・2」「人間論演習」「卒業論文演習1・2」「精神保健福祉援助実習」などのゼミナールにおいては、心理学、社会学、生命科学、哲学などの専門領域についての課題のとりまとめや発表を行う。最終的に、卒業論文や精神保健福祉援助実習などの成果発表により、社会で活躍する際に必要な、文章力とプレゼンテーション力の養成を図る。各学年におけるゼミナールだけでなく、「心理学実験1・2」や「心理的アセスメント」などの科目は個人のみでなくグループにより課題の実践ととりまとめを行う。これにより、傾聴力やチームワーク力を身につけることができる。

1年 2年 3・4年

セルフディベロップメント科目			
☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	LAS 101 全学教養セミナー1	LAS 102 全学教養セミナー2	
AL 101/102 英語資格・ 検定試験対策A/B	AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2		
日本語リテラシー ☆ JL 101 日本語リテラシー		建学 ★ BDS 101 仏教概説	

セルフディベロップメント科目			
SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する	SD 204 環境学への展望
SD 205 人間の心理を探る	SD 206 生命科学と人間	SD 207 市民の社会貢献	SD 208 市民生活と 権利を考える
SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活	SD 211 日本の歴史	SD 212 外国の歴史
SD 213 哲学への探索	SD 214 文化人類学への誘い	SD 215 文学を読み解く楽しみ	

- ☆ 必修(進級基準科目)
- ★ 必修科目
- 必修科目
- 選択必修科目
- 選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

情報科目		
☆ CLT 101 コンピュータ基礎 1	CLT 102 コンピュータ基礎 2	
SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー	SIC 105 メディアリテラシー
		SIC 201 情報技法発展A
		SIC 204 プログラミング発展 A

外国語			
☆ ENG 101 英語 1 A	☆ ENG 102 英語 1 B	☆ ENG 103 英語 1 C	☆ ENG 104 英語 1 D
☆ CHN 101 中国語 1 A	☆ CHN 102 中国語 1 B		
☆ FRA 101 フランス語 1 A	☆ FRA 102 フランス語 1 B		
☆ GER 101 ドイツ語 1 A	☆ GER 102 ドイツ語 1 B		
☆ SPA 101 スペイン語 1 A	☆ SPA 102 スペイン語 1 B		
☆ KOR 101 韓国語 1 A	☆ KOR 102 韓国語 1 B		
ENG 201 英語 2 A	ENG 202 英語 2 B	ENG 203 英語 2 C	ENG 204 英語 2 D
CHN 201 中国語 2 A	CHN 202 中国語 2 B		
FRA 201 フランス語 2 A	FRA 202 フランス語 2 B		
GER 201 ドイツ語 2 A	GER 202 ドイツ語 2 B		
SPA 201 スペイン語 2 A	SPA 202 スペイン語 2 B		
KOR 201 韓国語 2 A	KOR 202 韓国語 2 B		
ENG 301 英語 3 A	ENG 302 英語 3 B		
CHN 301 中国語 3 A	CHN 302 中国語 3 B		
FRA 301 フランス語 3 A	FRA 302 フランス語 3 B		
GER 301 ドイツ語 3 A	GER 302 ドイツ語 3 B		
SPA 301 スペイン語 3 A	SPA 302 スペイン語 3 B		
KOR 301 韓国語 3 A	KOR 302 韓国語 3 B		

健康体育科目	
HPE 101 健康体育 1	★ HPE 112 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)
	HPE 201 健康体育 2

インターンシップ	
INT 201 インターンシップ (事前研究)	INT 211/212 インターンシップ1/2

フィールド・ワーク・スタディーズ			
★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4	AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D	AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E
			AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E
			AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D

寄付講座科目	
EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論

1年	2年				3年				4年		
人間科学基礎 ★ HSC 100 人間科学基礎	認知心理学 ★ PSY 220 知覚・認知心理学 PSY 221 感情・人格心理学 PSY 222 神経・生理心理学 PSY 223 学習・言語心理学				プロジェクト HSC 220 人間科学プロジェクト 1 HSC 320 人間科学プロジェクト 2		メディア論 SOC 320 マスコミュニケーション論	統計推計学 LHS 320 統計推計学			
コミュニケーション ★ HSC 140 対人コミュニケーション論	総合研究 HSC 331 総合研究 1 HSC 332 総合研究 2		犯罪心理学 PSY 250 司法・犯罪心理学 1 PSY 251 司法・犯罪心理学 2		社会調査法 SOC 310 社会調査法 SOC 311 社会調査実習						
人間学											
★ HUM 100 人間学入門	★ HUM 200 人間論基礎	HUM 202 平和学	HUM 203 東洋思想論 1	HUM 205 仏教心理論	HUM 201 宗教学概論	HUM 204 西洋思想論 1	HUM 301 西洋思想論 2	HUM 302 死生学	HUM 303 仏教ホスピスビハラ論		
			HUM 300 東洋思想論 2		HUM 304 生命倫理学	HUM 305 環境倫理学					
★ SOC 100 社会学	社会学 SOC 200 地域社会学 SOC 201 家族社会学				★ HSC 211 基礎ゼミ 1 ★ HSC 212 基礎ゼミ 2	演習・論文 ★ HSC 310 人間論演習				★ HSC 411 卒業論文演習 1 ★ HSC 412 卒業論文演習 2 ★ HSC 413 卒業論文	
心理基礎 ★ PSY 100 心理学概論 I ★ PSY 101 心理学概論 II	発達心理学 ★ PSY 240 発達心理学 1 PSY 241 発達心理学 2 PSY 242 人格心理学 PSY 243 教育・学校心理学 PSY 244 家族心理学 PSY 245 障害者・障害児心理学										
	産業心理学 PSY 270 産業・組織心理学 PSY 370 産業カンセリング論 PSY 371 オフィス環境心理学			社会福祉 SOC 230 現代社会と福祉 SOC 231 地域福祉 SOC 232 関係行政論		SOC 330 公的扶助	SOC 331 コミュニティワーク	SOC 332 社会保障	SOC 333 福祉行政と福祉計画	SOC 334 権利擁護と成年後見制度	
生命科学											
★ LHS 100 生命科学 1	LHS 200 生命科学 2				LHS 300 生命科学実験演習 1	LHS 301 生命科学実験演習 2					
	フィールド・スタディーズ FIE211 フィールド・スタディーズ 発展1(人間科学) FIE212 フィールド・スタディーズ 発展2(人間科学)		生理学 ★ LHS 210 生理人類学 1 LHS 211 生理人類学 2 LHS 212 脳と心 1 LHS 310 脳と心 2		LHS 311 生理実験演習 1	LHS 312 生理実験演習 2					
	社会心理学 ★ PSY 260 社会・集団・家族心理学 PSY 261 社会心理学 ★ PSY 262 対人行動論 1 PSY 263 対人行動論 2 PSY 264 集団心理学 PSY 360 コミュニティ心理学 PSY 361 文化心理学										
	心理学研究法 PSY 210 心理学研究法 PSY 211 心理学統計法 PSY 212 心理学実験 1 PSY 213 心理学実験 2				臨床心理学 ★ PSY 230 臨床心理学概論 PSY 231 公認心理師の職業 PSY 331 カウンセリング演習 PSY 332 心理演習 PSY 333 心理的アセスメント PSY 334 心理療法学(心理学的支援法) PSY 335 臨床心理学特殊演習 PSY 336 精神分析学 PSY 337 英語文献研究 PSY 338 心理実習 1		PSY 430 心理実習 2				
	International Lectures HSC 350 International Lectures (Human Sciences)1 HSC 351 International Lectures (Human Sciences)2				精神保健福祉論 PSW 200 精神保健福祉論 I PSW 201 精神保健福祉論 II PSW 300 精神保健福祉論 III		PSW 400 保健医療サービス PSW 401 障害者福祉サービス				
健康科学											
★ LHS 130 メンタルヘルス論 I LHS 131 医学知識(人体の構造と機能及び疾病)	LHS 230 メンタルヘルス論 II	LHS 232 健康科学	LHS 233 精神医学(精神疾患とその治療)	LHS 234 福祉心理学	★ LHS 331 健康・医療心理学		LHS 330 心身医学				
	スポーツ科学 SPO 200 生体適応論 SPO 201 スポーツ心理学										
ソーシャルワーク援助技術論											
PSW 110 ソーシャルワーク論					PSW 211 精神科ソーシャルワーク論	PSW 310 精神保健福祉援助技術各論	PSW 311 精神科リハビリテーション学	PSW 312 精神保健福祉援助演習 I	PSW 313 精神保健福祉援助演習 II	PSW 314 精神保健福祉援助実習指導 I	PSW 410 精神保健福祉援助演習 III PSW 411 精神保健福祉援助実習指導 II PSW 412 精神保健福祉援助実習

★ 必修科目
 *各科目の履修条件は開講表を参照

■ 学科基礎科目
■ 人間学基幹科目群
■ 産業・社会科目群
■ 生命・健康科学科目群
■ 人間論演習
■ 臨床心理科目群
■ 精神保健福祉科目群
■ 総合科目
■ 卒業研究

人間科学部 人間科学科 -2019年度入学生-

卒業所要単位数

2022年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4
		【健康体育科目】 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) [1単位]	1
		【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ☆	1
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆	6
	【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
	選択必修 (12)	【外国語】 <1年次> 1外国語1A~1D [計4単位] ☆ <2年次> 1外国語2A~2D [計4単位]	8
【発展セルフディベロップメント】 科目群から2科目 [計4単位] 選択		4	
学科科目 (86)	必修 (40)	人間学入門 [2単位] 人間科学基礎 [2単位] 人間論基礎 [2単位] 基礎ゼミ1 [1単位] 基礎ゼミ2 [1単位] 心理学概論Ⅰ [2単位] 心理学概論Ⅱ [2単位] メンタルヘルス論Ⅰ [2単位] 対人コミュニケーション論 [2単位] 知覚・認知心理学 [2単位] 臨床心理学概論 [2単位] 発達心理学Ⅰ [2単位] 社会学 [2単位] 社会・集団・家族心理学 [2単位] 対人行動論Ⅰ [2単位] 生命科学Ⅰ [2単位] 生理人類学Ⅰ [2単位] 健康・医療心理学 [2単位] 人間論演習 [2単位] 卒業論文 [2単位] 卒業論文演習Ⅰ [1単位] 卒業論文演習Ⅱ [1単位]	40
	選択必修 (8)	【人間学基幹科目群】の中から8単位選択必修	8
	選 択 (38)	学科科目の中から上記所要単位以外の科目を選択 (8単位を超えて修得した学科科目(選択必修)の単位を含む)	38
自由選択科目 (12)		以下の科目から12単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS(所要26単位を超えて修得した単位) ②学科科目(所要86単位を超えて修得した単位) ③資格取得科目(司書課程の科目) ④武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥日本事情に関する科目 ⑦成果に基づき単位認定される科目	12
合 計			124

※ BASIS進級基準科目(☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「**学修の手引き**」の「**履修計画**」や「**履修登録**」を確認してください。

人間科学部 人間科学科 -2019年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2022年度版

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
				必修	選択			
【建学科目】								
BDS 101	仏教概説	「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説[再履修クラス]を同一年度に履修すること	1年	4				
BDS 111	共生社会		1年		2		2022年度休講	
BDS 201	しあわせを考える		2年		2		2022年度休講	
【健康体育科目】								
HPE 101	健康体育1	スポーツと身体科学	1年		1			
HPE 201	健康体育2	フィールド・スポーツ	2年		1			
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論		2年		2		2022年度休講	
HPE 112	人生の歩き方を考える（キャリアデザイン）		1年	1				
【情報科目】								
CLT 101	コンピュータ基礎1	データサイエンス基礎	1年	1			進級基準科目	
CLT 102	コンピュータ基礎2	人工知能基礎	1年		1			
CLT 211	情報分析力1		2年		1		2022年度休講	
CLT 212	情報分析力2		2年		1		2022年度休講	
CLT 221	情報表現力1		2年		1		2022年度休講	
CLT 222	情報表現力2		2年		1		2022年度休講	
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	情報技法基礎	1年		1			
SIC 104	プログラミングリテラシー	プログラミング基礎	1年		1			
SIC 105	メディアリテラシー		1年		1			
SIC 201	情報技法発展 A		2年		1	◆「情報分析・創出・表現技法」を修得していること		
SIC 204	プログラミング発展 A		2年		1	◆「プログラミングリテラシー」を修得していること		
【外国語 英語】								
ENG 101	英語1 A	英語基礎 A	1年		1	【第一外国語（選択必修科目）として履修する場合】 英語・中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・韓国語のいずれかの言語のうち、1A～2D計8単位を選択必修 各言語の1A～1D計4単位は進級基準科目		
ENG 102	英語1 B	英語基礎 B	1年		1			
ENG 103	英語1 C	英語基礎 C	1年		1			
ENG 104	英語1 D	英語基礎 D	1年		1			
ENG 201	英語2 A	英語発展 A	2年		1	◆2021年度以降に履修する場合 *2 2021年度以降、選択必修科目としての初修外国語（中国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、韓国語）は開講がありません 第一外国語として初修外国語を選択していた場合は、未修得の科目を英語に代えて履修し、計8単位の要件を満たすこと		
ENG 202	英語2 B	英語発展 B	2年		1			
ENG 203	英語2 C	英語発展 C	2年		1			
ENG 204	英語2 D	英語発展 D	2年		1			
ENG 301	英語3 A		3年		1			
ENG 302	英語3 B		3年		1			
【外国語 初修】 ※2021年度以降【外国語初修】科目群は、第二外国語（選択科目）としての履修のみ認められます。								
CHN 101	中国語 1 A	中国語基礎 1	1年		1	◆「中国語 1 A」「中国語 1 B」をセットで履修すること	*3	
CHN 102	中国語 1 B	中国語基礎 2	1年		1			
CHN 103	中国語 1 C		1年		1			2022年度休講
CHN 104	中国語 1 D		1年		1			2022年度休講
CHN 201	中国語 2 A	中国語発展 1	2年		1			
CHN 202	中国語 2 B	中国語発展 2	2年		1	◆「中国語 2 A」を履修していること		
CHN 203	中国語 2 C		2年		1		2022年度休講	
CHN 204	中国語 2 D		2年		1		2022年度休講	
CHN 301	中国語 3 A		3年		1			
CHN 302	中国語 3 B		3年		1			
FRA 101	フランス語 1 A	フランス語基礎 1	1年		1	◆「フランス語 1 A」「フランス語 1 B」をセットで履修すること	*3	
FRA 102	フランス語 1 B	フランス語基礎 2	1年		1			
FRA 103	フランス語 1 C		1年		1			2022年度休講
FRA 104	フランス語 1 D		1年		1			2022年度休講
FRA 201	フランス語 2 A	フランス語発展 1	2年		1			
FRA 202	フランス語 2 B	フランス語発展 2	2年		1	◆「フランス語 2 A」を履修していること		
FRA 203	フランス語 2 C		2年		1		2022年度休講	
FRA 204	フランス語 2 D		2年		1		2022年度休講	
FRA 301	フランス語 3 A		3年		1			
FRA 302	フランス語 3 B		3年		1			
GER 101	ドイツ語 1 A	ドイツ語基礎 1	1年		1	◆「ドイツ語 1 A」「ドイツ語 1 B」をセットで履修すること	*3	
GER 102	ドイツ語 1 B	ドイツ語基礎 2	1年		1			

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
GER 103	ドイツ語 1 C		1年		1		2022年度休講
GER 104	ドイツ語 1 D		1年		1		2022年度休講
GER 201	ドイツ語 2 A	ドイツ語発展 1	2年		1		
GER 202	ドイツ語 2 B	ドイツ語発展 2	2年		1	◆「ドイツ語 2 A」を履修していること	
GER 203	ドイツ語 2 C		2年		1		2022年度休講
GER 204	ドイツ語 2 D		2年		1		2022年度休講
GER 301	ドイツ語 3 A		3年		1		
GER 302	ドイツ語 3 B		3年		1		
SPA 101	スペイン語 1 A	スペイン語基礎 1	1年		1	◆「スペイン語 1 A」「スペイン語 1 B」をセットで履修すること	*3
SPA 102	スペイン語 1 B	スペイン語基礎 2	1年		1		
SPA 103	スペイン語 1 C		1年		1		2022年度休講
SPA 104	スペイン語 1 D		1年		1		2022年度休講
SPA 201	スペイン語 2 A	スペイン語発展 1	2年		1		
SPA 202	スペイン語 2 B	スペイン語発展 2	2年		1	◆「スペイン語 2 A」を履修していること	
SPA 203	スペイン語 2 C		2年		1		2022年度休講
SPA 204	スペイン語 2 D		2年		1		2022年度休講
SPA 301	スペイン語 3 A		3年		1		
SPA 302	スペイン語 3 B		3年		1		
KOR 101	韓国語 1 A	韓国語基礎 1	1年		1	◆「韓国語 1 A」「韓国語 1 B」をセットで履修すること	*3
KOR 102	韓国語 1 B	韓国語基礎 2	1年		1		
KOR 103	韓国語 1 C		1年		1		2022年度休講
KOR 104	韓国語 1 D		1年		1		2022年度休講
KOR 201	韓国語 2 A	韓国語発展 1	2年		1		
KOR 202	韓国語 2 B	韓国語発展 2	2年		1	◆「韓国語 2 A」を履修していること	
KOR 203	韓国語 2 C		2年		1		2022年度休講
KOR 204	韓国語 2 D		2年		1		2022年度休講
KOR 301	韓国語 3 A		3年		1		
KOR 302	韓国語 3 B		3年		1		
【外国語 応用】							
AL 301	English for Studying Abroad 1	留学準備 1	1・2年		1	◆「English for Studying Abroad 1」「English for Studying Abroad 2」をセットで履修すること	
AL 302	English for Studying Abroad 2	留学準備 2	1・2年		1	◆履修条件をシラバスで確認すること	
AL 311	International Lectures 1		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 312	International Lectures 2		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 101	英語資格・検定試験対策A	英語資格 ・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策B	英語資格 ・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【日本語リテラシー】							
JL 101	日本語リテラシー		1年		1		進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】							
<基礎セルフディベロップメント>							
SD 101	基礎セルフディベロップメント		1年		6		進級基準科目
<発展セルフディベロップメント>							
SD 201	芸術のすすめ		2年		2		4単位選択必修
SD 202	数学的ものの考え方		2年		2		
SD 203	社会現象を分析する		2年		2		
SD 204	環境学への展望		2年		2		
SD 205	人間の心理を探る		2年		2		
SD 206	生命科学と人間		2年		2		
SD 207	市民の社会貢献		2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える		2年		2		
SD 209	現代メディアの探求		2年		2		
SD 210	社会情報と生活		2年		2		
SD 211	日本の歴史		2年		2		
SD 212	外国の歴史		2年		2		
SD 213	哲学への探索		2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い		2年		2		
SD 215	文学を読み解く楽しみ		2年		2		
LAS 101	全学教養ゼミナール 1		1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2		1年		2		

科目番号	科目名	対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
				必修	選択			
SD 221	ホスピタリティマインド概論		2年		2		選択必修対象外 2022年度休講	
SD 222	ホスピタリティマインド各論		2年		2			
SD 231	プレゼンテーション		2年		2			
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】								
FW 101	フィールド・スタディーズ		1年	1			学外学修の活動日数に応じて、単 位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です	
FW 111	フィールド・スタディーズ 1		1年		1			
FW 112	フィールド・スタディーズ 2		1年		2			
FW 113	フィールド・スタディーズ 3		1年		3			
FW 114	フィールド・スタディーズ 4		1年		4			
FW 121	海外フィールド・スタディーズ 1		1年		2		2022年度休講	
FW 122	海外フィールド・スタディーズ 2		1年		3		2022年度休講	
FW 123	海外フィールド・スタディーズ 3		1年		4		2022年度休講	
FW 124	海外フィールド・スタディーズ 4		1年		5		2022年度休講	
FW 125	海外フィールド・スタディーズ 5		1年		6		2022年度休講	
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A		1年		1		詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B		1年		2			
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C		1年		3			
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D		1年		4			
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A		2年		1			
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B		2年		2			
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C		2年		3			
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D		2年		4			
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E		2年		5			
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A		3年		1			
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B		3年		2			
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C		3年		3			
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D		3年		4			
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E		3年		5			
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A		4年		1			
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B		4年		2			
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C		4年		3			
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D		4年		4			
【インターンシップ科目】								
INT 201	インターンシップ (事前研究)		2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイダンスで確 認すること		
INT 211	インターンシップ 1		2年		1			
INT 212	インターンシップ 2		2年		2			
INT 213	インターンシップ 3		2年		4		2022年度休講	
INT 214	インターンシップ 4		2年		6		2022年度休講	
INT 221	海外インターンシップ 1		2年		4		2022年度休講	
INT 222	海外インターンシップ 2		2年		6		2022年度休講	
INT 223	海外インターンシップ 3		2年		8		2022年度休講	
【副専攻 (サブ・メジャー) 科目群】								
SUBM 201	サブ・メジャー (ゼミナル) 1		2年		2		2022年度休講	
SUBM 202	サブ・メジャー (ゼミナル) 2		2年		4		2022年度休講	
SUBM 311	サブ・メジャー (総合研究) 1		3年		2		2022年度休講	
SUBM 312	サブ・メジャー (総合研究) 2		3年		4		2022年度休講	
【寄付講座科目】								
EC 101	寄付講座1	武蔵野市自由講座	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市	
EC 201	資金計画論		2年		2		2022年度休講	
EC 202	証券ビジネス論		2年		2		寄付講座：野村證券	
EC 203	経済教育論		2年		2		2022年度休講	
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)		2年		2		2022年度休講	
EC 205	未来型都市とメディア		2年		2		2022年度休講	

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

*2 2020年度以前に修得している初修外国語科目は、選択必修の単位として認められますので、英語科目で再履修する必要はありません。

2021年度以降に、選択科目として開講している初修外国語を履修しても、選択必修科目に代えることはできません。

*3 履修登録方法については、2022年度の前期履修登録期間前にMUSCAT掲示がありますので詳細をご確認ください。

人間科学部 人間科学科 -2019年度入学生-

開講表 [学科科目]

2022年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【学科基礎科目】						
HUM 100	人間学入門	1年	2			
HSC 100	人間科学基礎	1年	2			
HUM 200	人間論基礎	2年	2			* ★ A
HSC 211	基礎ゼミ 1	2年	1			
HSC 212	基礎ゼミ 2	2年	1		◇「基礎ゼミ 1」を履修していること	
PSY 100	心理学概論 I	1年	2			
PSY 101	心理学概論 II	1年	2			
PSY 210	心理学研究法	2年		2		
PSY 211	心理学統計法	2年		2		
LHS 130	メンタルヘルス論 I	1年	2			
LHS 230	メンタルヘルス論 II	2年		2		
HSC 140	対人コミュニケーション論	1年	2			
【人間学基幹科目群】						
HUM 203	東洋思想論 1	2年		2		
HUM 300	東洋思想論 2	2年		2		
HUM 204	西洋思想論 1	3年		2		
HUM 301	西洋思想論 2	3年		2		
HUM 202	平和学	2年		2		
HUM 201	宗教学概論	3年		2		8単位以上選択必修
HUM 205	仏教心理論	2年		2		2022年度休講
HUM 303	仏教ホスピスバーラ論	3年		2		2022年度休講
HUM 302	死生学	3年		2		
HUM 305	環境倫理学	3年		2		
HUM 304	生命倫理学	3年		2		2022年度休講
【臨床心理科目群】						
PSY 212	心理学実験 1	2年		2		
PSY 213	心理学実験 2	2年		2	◇「心理学実験 1」を履修していること	
PSY 220	知覚・認知心理学	2年	2			* ★ B
PSY 221	感情・人格心理学	2年		2		
PSY 223	学習・言語心理学	2年		2		
PSY 230	臨床心理学概論	2年	2			
PSY 240	発達心理学 1	2年	2			
PSY 241	発達心理学 2	2年		2	◇「発達心理学 1」を履修していること	
PSY 242	人格心理学	2年		2		
PSY 250	司法・犯罪心理学 1	2年		2		
PSY 251	司法・犯罪心理学 2	2年		2		
PSY 243	教育・学校心理学	2年		2		
PSY 244	家族心理学	2年		2		
PSY 333	心理的アセスメント	3年		2		
PSY 334	心理療法論（心理学的支援法）	3年		2		
PSY 335	臨床心理学特殊演習	3年		2		
PSY 336	精神分析学	3年		2		
PSY 337	英語文献研究	3年		2		
PSY 331	カウンセリング演習	3年		1		
PSY 332	心理演習	3年		1		
PSY 231	公認心理師の職責	2年		2		
PSY 338	心理実習 1	3年		1	◆「心理実習 1・2」履修に関する内規の条件を充足すること	
PSY 430	心理実習 2	4年		1	◆「心理実習 1・2」履修に関する内規の条件を充足すること	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【産業・社会科目群】						
SOC 100	社会学	1年	2			
SOC 200	地域社会学	2年		2		
SOC 201	家族社会学	2年		2		
SOC 310	社会調査法	3年		2		
SOC 311	社会調査実習	3年		2	◇「社会調査法」を履修していること	
PSY 260	社会・集団・家族心理学	2年	2			
PSY 261	社会心理学	2年		2		
PSY 262	対人行動論 1	2年	2			* ★ A
PSY 263	対人行動論 2	2年		2	◇「対人行動論 1」を履修していること	
PSY 270	産業・組織心理学	2年		2		
PSY 264	集団心理学	2年		2		
PSY 370	産業カウンセリング論	2年		2		
PSY 360	コミュニティ心理学	2年		2		
PSY 371	オフィス環境心理学	2年		2		2022年度休講
PSY 361	文化心理学	3年		2		2022年度休講
SOC 320	マスコミュニケーション論	3年		2		
SOC 332	社会保障	3年		4		
SOC 330	公的扶助	3年		2		
SOC 231	地域福祉	2年		2		
SOC 331	コミュニティワーク	3年		2	◇「地域福祉」を履修していること	
SOC 334	権利擁護と成年後見制度	3年		2		
SOC 230	現代社会と福祉	2年		4		* ☆ A
SOC 333	福祉行財政と福祉計画	3年		2		
SOC 232	関係行政論	2年		2		
【生命・健康科学科目群】						
LHS 100	生命科学 1	1年	2			
LHS 200	生命科学 2	2年		2	◇「生命科学 1」を履修していること	
LHS 300	生命科学実験演習 1	3年		1		
LHS 301	生命科学実験演習 2	3年		1	◇「生命科学実験演習 1」を履修していること	
LHS 210	生理人類学 1	2年	2			
LHS 211	生理人類学 2	2年		2	◇「生理人類学 1」を履修していること	
LHS 311	生理実験演習 1	3年		1	◆「生理実験演習 2」をセットで履修すること	
LHS 312	生理実験演習 2	3年		1	◆「生理実験演習 1」をセットで履修すること	
LHS 212	脳と心 1	2年		2		
LHS 310	脳と心 2	2年		2	◇「脳と心 1」を履修していること	
LHS 320	統計推計学	3年		2		2022年度休講
LHS 331	健康・医療心理学	3年	2			
LHS 232	健康科学	2年		2		
LHS 233	精神医学（精神疾患とその治療）	2年		4		
LHS 131	医学知識（人体の構造と機能及び疾病）	1年		2		
LHS 330	心身医学	3年		2		
PSY 245	障害者・障害児心理学	2年		2		
LHS 234	福祉心理学	2年		2		
PSY 222	神経・生理心理学	2年		2		
SPO 201	スポーツ心理学	2年		2		2022年度休講
SPO 200	生体適応論	2年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【精神保健福祉科目群】						
PSW 311	精神科リハビリテーション学	3年		4		
PSW 200	精神保健福祉論Ⅰ	2年		2		
PSW 201	精神保健福祉論Ⅱ	2年		2	◇「精神保健福祉論Ⅰ」を履修していること	
PSW 300	精神保健福祉論Ⅲ	3年		2	◇「精神保健福祉論Ⅱ」を履修していること	
PSW 110	ソーシャルワーク論	1年		2		
PSW 211	精神科ソーシャルワーク論	2年		2	◇「ソーシャルワーク論」を履修していること	* ☆ B
PSW 310	精神保健福祉援助技術各論	3年		4		
PSW 312	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3年		1		* ☆ C
PSW 313	精神保健福祉援助演習Ⅱ	3年		1	◇「精神保健福祉援助演習Ⅰ」を履修し、かつ同一学年内に履修すること	* ☆ C
PSW 410	精神保健福祉援助演習Ⅲ	4年		1	◇「精神保健福祉援助演習Ⅱ」を履修し、かつ「精神保健福祉援助実習指導Ⅱ」と「精神保健福祉援助実習」をセットで履修すること	
PSW 314	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3年		1		
PSW 411	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4年		2	◇「精神保健福祉援助実習指導Ⅰ」を履修し、かつ「精神保健福祉援助演習Ⅲ」と「精神保健福祉援助実習」をセットで履修すること	
PSW 412	精神保健福祉援助実習	4年		4	◇「精神保健福祉援助実習指導Ⅱ」と「精神保健福祉援助演習Ⅲ」をセットで履修すること また、◆「精神保健福祉援助実習」履修に関する内規」の条件を充足すること	* ☆ D
PSW 400	保健医療サービス	4年		2		
PSW 401	障害者福祉サービス	4年		2		
【フィールド・スタディーズ発展（学科）】						
FIE 211	フィールド・スタディーズ発展1（人間科学）	2年		3		
FIE 212	フィールド・スタディーズ発展2（人間科学）	2年		3		2022年度休講
【人間論演習】						
HSC 310	人間論演習	3年	2			* ★ C
【総合科目】						
HSC 220	人間科学プロジェクト1	2年		2		2022年度休講
HSC 320	人間科学プロジェクト2	3年		2	◇「人間科学プロジェクト1」を履修していること	2022年度休講
HSC 331	総合研究1	2年		2		2022年度休講
HSC 332	総合研究2	2年		2		2022年度休講
HSC 350	International Lectures (Human Sciences)1	2年		1		2022年度休講
HSC 351	International Lectures (Human Sciences)2	2年		1		
【卒業研究】						
HSC 413	卒業論文	4年	2			* ★ D
HSC 411	卒業論文演習1	4年	1			* ★ D
HSC 412	卒業論文演習2	4年	1			* ★ D

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

* ★ A～E・☆ A～E 精神保健福祉士を目指す学生は以下のとおり、みなし履修（修得）が可能。ただし、3年次で「精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ」を修得した学生に限る。

学科必修科目は事前配置されるため、みなし履修（修得）を希望する学生は必修科目削除の手続きが必要です。詳細はMUSCATを参照してください。

なお、精神保健福祉士課程におけるみなし履修の運用については、今後若干の変更が生じる可能性があります。

精神保健福祉士課程に進むことを考えている方は、常に最新の情報を確認するように心掛けてください。

	★学科必修科目	単位数		☆精神保健福祉士指定科目	単位数
A	人間論基礎	2	⇒	現代社会と福祉	4
	対人行動論1	2			
B	知覚・認知心理学	2	⇒	精神科ソーシャルワーク論	2
C	人間論演習	2	⇒	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1
				精神保健福祉援助演習Ⅱ	1
D	卒業論文	2	⇒	精神保健福祉援助実習	4
	卒業論文演習1	1			
	卒業論文演習2	1			

人間科学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

公認心理師

公認心理師資格取得を目指す
(大学院進学や実務経験を積むことによる、公認心理師国家試験の受験を目指す進路)

本モデルは、国家資格である公認心理師の資格取得要件を満たすためのものである。学部で必要とされる公認心理師の受験資格に必要な科目を履修するほか、関連する領域の科目を履修する。なお、心理実習1・2については履修条件が設定されるため、これらの要件を満たすよう履修を進める必要がある。

★必修科目 数字は単位数

付きの科目は公認心理師国家試験の受験資格に必須科目

科目区分		1年	2年	3年	4年
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目 ★ 仏教概説 4 健康体育科目 ★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1 情報科目 ★ コンピュータ基礎1 1 日本語リテラシー ★ 日本語リテラシー 1 基礎セルフディベロップメント ★ 基礎セルフディベロップメント 6 フィールド・ワーク・スタディーズ科目 ★ フィールド・スタディーズ 1			
	選択必修 (12)	発展セルフディベロップメント 外国語 英語1A～1D 4	発展セルフディベロップメント 4 英語2A～2D 4		
学科科目 (86)	必修 (40)	★ 人間学入門 2 ★ 人間科学基礎 2 ★ 心理学概論Ⅰ 2 ★ 心理学概論Ⅱ 2 ★ メンタルヘルス論Ⅰ 2 ★ 対人コミュニケーション論 2 ★ 社会学 2 ★ 生命科学1 2	★ 人間論基礎 2 ★ 基礎ゼミ1 1 ★ 基礎ゼミ2 1 ★ 知覚・認知心理学 2 ★ 臨床心理学概論 2 ★ 発達心理学1 2 ★ 社会・集団・家族心理学 2 ★ 対人行動論1 2 ★ 生理人類学1 2	★ 人間論演習 2 ★ 健康・医療心理学 2	★ 卒業論文 2 ★ 卒業論文演習1 1 ★ 卒業論文演習2 1
	選択必修 (8)	人間学基幹科目群(8)	東洋思想論1 2	西洋思想論1 2 生命倫理学 2	仏教ホスピスビハーラ論(3年次科目) 2
	選択 (38)	医学知識(人体の構造と機能及び疾病) 2 ソーシャルワーク論 2	心理学研究法 2 心理学実験1 2 心理学実験2 2 発達心理学2 2 公認心理師の職責 2 精神医学(精神疾患とその治療) 4	心理学統計法(2年次科目) 2 感情・人格心理学(2年次科目) 2 学習・言語心理学(2年次科目) 2 教育・学校心理学(2年次科目) 2 心理的アセスメント 2 心理療法論(心理学的支援法) 2 臨床心理学特殊演習 2 心理演習 1 心理実習1 1 司法・犯罪心理学1(2年次科目) 2 産業・組織心理学(2年次科目) 2 関係行政論(2年次科目) 2 心身医学 2 障害者・障害児心理学(2年次科目) 2 福祉心理学(2年次科目) 2 神経・生理心理学(2年次科目) 2 International Lectures(Human Sciences) 1(2年次科目) 1 International Lectures(Human Sciences) 2(2年次科目) 1	司法・犯罪心理学2(2年次科目) 2 精神分析学(3年次科目) 2 英語文献研究(3年次科目) 2 カウンセリング演習(3年次科目) 1 心理実習2 1
自由選択科目 (12)	健康体育1 1 コンピュータ基礎2 1				
備考	精神保健福祉士の取得を検討する場合は、ソーシャルワーク論も受講すること	「心理学実験1・2」は、2年次に合わせて履修することが望ましい。	公認心理師・臨床心理士や公務員をはじめとする心理学の専門職を志望する者は、「臨床心理学特殊演習」を履修することを推奨する。 「司法・犯罪心理学1・2」については、いずれか一つの履修で公認心理師の受験資格を満たす。	モデルで示された講義に限らず、各自の関心のある講義を主体的に履修することを推奨する。	
履修モデル計	40	40	40	40	14
CAP(履修上限単位数)※1	40	40	40	40	40
卒業所要単位数					

合計124単位数以上

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

人間科学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

臨床心理 科目群

法務教官、家裁調査官、各種相談員、児童自立支援専門員、児童心理司、認定心理士、スクールカウンセラー（大学院進学）、臨床心理士（大学院進学）、臨床発達心理士（大学院進学）、言語聴覚士（大学院・専攻科進学）、福祉・医療産業、事務職、販売職 など

臨床心理士を目標とした大学院進学や公務員などの専門職、心理学を活かした社会での活躍に向けて、臨床心理学や発達心理学などの必修科目に加え、心理療法論やカウンセリング演習 1・2 などの実践的な科目から、心理学の基礎と応用を学びます。これらの科目は、認知心理士の取得に合わせた構成がなされています。より専門的な知識を得たい場合は、社会調査法や社会調査実習の履修も推奨します。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年					
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目	★ 仏教概説	4						
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	1						
		情報科目	★ コンピュータ基礎1	1						
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー	1						
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント	6						
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ	1						
選択必修 (12)	発展セルフディベロップメント			発展セルフディベロップメント	4					
	外国語	英語1A～1D	4	英語2A～2D	4					
学科科目 (86)	必修 (40)		★ 人間学入門	2	★ 人間論基礎	2	★ 卒業論文	2		
			★ 人間科学基礎	2	★ 基礎ゼミ1	1	★ 健康・医療心理学	2	★ 卒業論文演習1	1
			★ 心理学概論 I	2	★ 基礎ゼミ2	1			★ 卒業論文演習2	1
	★ 心理学概論 II	2	★ 知覚・認知心理学	2						
	★ メンタルヘルス論 I	2	★ 臨床心理学概論	2						
	★ 対人コミュニケーション論	2	★ 発達心理学1	2						
	★ 社会学	2	★ 社会・集団・家族心理学	2						
	★ 生命科学1	2	★ 対人行動論1	2						
			★ 生理人類学1	2						
	選択必修 (8)	人間学基幹科目群(8)		東洋思想論1	2	西洋思想論1	2	仏教ホスピタリティー論(3年次科目)	2	
	選 択 (38)		医学知識 (人体の構造と機能及び疾病)	2	心理学研究法	2	心理学統計法(2年次科目)	2	教育・学校心理学(2年次科目)	2
				心理学実験 1	2	感情・人格心理学(2年次科目)	2	神経・生理心理学(2年次科目)	2	
				心理学実験 2	2	学習・言語心理学(2年次科目)	2	心身医学(3年次科目)	2	
				司法・犯罪心理学 1	2	発達心理学 2(2年次科目)	2	International Lectures(Human Sciences) 1(2年次科目)	1	
				家族心理学	2	人格心理学(2年次科目)	2	International Lectures(Human Sciences) 2(2年次科目)	1	
				脳と心 1	2	司法・犯罪心理学 2(2年次科目)	2			
				産業カウンセリング論	2	心理的アセスメント	2			
						心理療法論 (心理学的支援法)	2			
						臨床心理学特殊演習	2			
						精神分析学	2			
						英語文献研究	2			
						カウンセリング演習	1			
						心理演習	1			
					統計推計学	2				
					精神医学 (精神疾患とその治療) (2年次科目)	4				
自由選択科目 (12)		健康体育1	1							
		コンピュータ基礎2	1							
備考				「心理学実験 1・2」は、2年次に合わせて履修することが望ましい。		臨床心理士や公務員をはじめとする心理学の専門職を志望する者は、「臨床心理学特殊演習」を履修することを推奨する。		モデルで示された講義に限らず、各自の関心のある講義を主体的に履修することを推奨します。		
履修モデル 計			38	40		40		14		
CAP (履修上限単位数) ※1			40	40		40		40		
卒業所要単位数								合計124単位以上		

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

人間科学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

人間学基幹 科目群

公務員、地域社会リーダー、図書館などの社会教育、マスコミ、企業の人事・管理・営業部門、事務職、販売職、ホテル産業、旅行産業、航空産業 など

東洋思想や西洋思想、倫理学を幅広く学ぶことで、自己認識力・他者理解力の獲得や、哲学的な問題提起や論証に関する知識や能力を習得することができます。哲学・倫理学の知識や仏教精神にもとづく人間尊重の倫理・道徳観を身につけることで、社会で活躍する人間力を身につけます。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年						
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目	★ 仏教概説	4							
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン)	1							
		情報科目	★ コンピュータ基礎1	1							
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー	1							
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント	6							
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ	1							
		発展セルフディベロップメント			発展セルフディベロップメント	4					
選択必修 (12)	外国語	英語1A～1D	4	英語2A～2D	4						
学科科目 (86)	必修 (40)		★ 人間学入門	2	★ 人間論基礎	2	★ 卒業論文	2			
			★ 人間科学基礎	2	★ 基礎ゼミ1	1	★ 健康・医療心理学	2	★ 卒業論文演習1	1	
			★ 心理学概論Ⅰ	2	★ 基礎ゼミ2	1			★ 卒業論文演習2	1	
			★ 心理学概論Ⅱ	2	★ 知覚・認知心理学	2					
			★ メンタルヘルス論Ⅰ	2	★ 臨床心理学概論	2					
			★ 対人コミュニケーション論	2	★ 発達心理学1	2					
			★ 社会学	2	★ 社会・集団・家族心理学	2					
			★ 生命科学1	2	★ 対人行動論1	2					
					★ 生理人類学1	2					
		選択必修 (8)	人間学基幹科目群(8)			平和学	2	東洋思想論1(2年次科目)	2	西洋思想論2(3年次科目)	2
						東洋思想論2(2年次科目)	2	死生学(3年次科目)	2		
						西洋思想論1	2	生命倫理学(3年次科目)	2		
選 択 (38)						宗教学概論	2				
						仏教ホスピスピハラ論	2				
						環境倫理学	2				
						心理学研究法	2	メンタルヘルス論Ⅱ(2年次科目)	2	福祉心理学(2年次科目)	2
						心理学統計法	2	心理療法論(心理学的支援法)	2		
						人格心理学	2	英語文献研究	2		
						地域社会学	2	社会調査法	2		
						産業・組織心理学	2	社会心理学(2年次科目)	2		
						地域福祉	2	コミュニティ心理学(2年次科目)	2		
						脳と心1	2	マスコミュニケーション論	2		
自由選択科目 (12)		健康体育1	1			コミュニティワーク	2				
		コンピュータ基礎2	1			現代社会と福祉(2年次科目)	4				
備考						脳と心2(2年次科目)	2				
						心身医学	2				
履修モデル 計		36	40	40	12						
CAP(履修上限単位数)※1		40	40	40	40						
卒業所要単位数						合計124単位数以上					

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

人間科学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

産業・社会 科目群

公務員、企業の営業・企画・調査・開発部門、産業カウンセラー、企業の研究・開発（大学院進学）、生理人類士2級、ホテル産業、旅行産業、航空産業、事務職、販売職など

社会学・社会心理学・産業心理学療育の履修を進めることで、社会や産業に関する知識を習得します。社会調査法や社会調査実習では、実践的な行動力や思考力を獲得します。そのうえで、人間社会で直面する問題について主体的に解決に取り組める能力を身につけ、企業や官公庁で活躍できる応用力を身につけます。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年					
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目	★ 仏教概説	4						
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン)	1						
		情報科目	★ コンピュータ基礎1	1						
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー	1						
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント	6						
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ	1						
	選択必修 (12)	発展セルフディベロップメント		発展セルフディベロップメント	4					
	外国語	英語1A～1D	4	英語2A～2D	4					
学科科目 (86)	必修 (40)		★ 人間学入門	2	★ 人間論基礎	2	★ 卒業論文	2		
			★ 人間科学基礎	2	★ 基礎ゼミ1	1	★ 健康・医療心理学	2	★ 卒業論文演習1	1
			★ 心理学概論Ⅰ	2	★ 基礎ゼミ2	1			★ 卒業論文演習2	1
			★ 心理学概論Ⅱ	2	★ 知覚・認知心理学	2				
			★ メンタルヘルス論Ⅰ	2	★ 臨床心理学概論	2				
			★ 対人コミュニケーション論	2	★ 発達心理学1	2				
			★ 社会学	2	★ 社会・集団・家族心理学	2				
			★ 生命科学1	2	★ 対人行動論1	2				
				★ 生理人類学1	2					
	選択必修 (8)	人間学基幹科目群(8)		東洋思想論1 平和学	2 2	西洋思想論1 環境倫理学	2 2			
選択 (38)			地域社会学 家族社会学 集団心理学 現代社会と福祉 産業・組織心理学	2 2 2 4 2	英語文献研究 社会調査法 社会調査実習 社会心理学(2年次科目) 対人行動論2(2年次科目) 産業カウンセリング論(2年次科目) コミュニティ心理学(2年次科目) オフィス環境心理学(2年次科目) 文化心理学 マスコミュニケーション論 社会保障 公的扶助 地域福祉(2年次科目) コミュニティワーク 統計推計学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 4 2 2 2 2 2	権利擁護と成年後見制度(3年次科目) 福祉行政と福祉計画(3年次科目) 関係行政論(2年次科目) International Lectures(Human Sciences) 1(2年次科目) International Lectures(Human Sciences) 2(2年次科目)	2 2 2 1 1		
自由選択科目 (12)		健康体育1 コンピュータ基礎2	1 1							
備考							モデルで示された講義に限らず、各自の関心のある講義を主体的に履修することを推奨します。			
履修モデル 計		36	40	40	12					
CAP(履修上限単位数) ※1		40	40	40	40					
卒業所要単位数				合計124単位以上						

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

人間科学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

生命・健康科学
科目群

【進路イメージ】

研究・開発（大学院進学）、言語聴覚士（大学院進学）、企業の企画・調査・開発部門、バイオ・食品・健康関連産業、医薬情報担当者、事務職、販売職 など

【モデル概要】

人間の心と体について、広く生命科学の観点からの理解を目指します。生命科学の知識を得るだけでなく、科学リテラシーや論理的思考力をはじめとした、社会で主体的に活躍するために必要な実践力を身につけます。大学院で研究をおこない、学びをさらに深めることも可能です。

★必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年					
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目	★ 仏教概説	4						
		健康体育科目	★ 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)	1						
		情報科目	★ コンピュータ基礎1	1						
		日本語リテラシー	★ 日本語リテラシー	1						
		基礎セルフディベロップメント	★ 基礎セルフディベロップメント	6						
		フィールド・ワーク・スタディーズ科目	★ フィールド・スタディーズ	1						
選択必修 (12)	発展セルフディベロップメント			発展セルフディベロップメント	4					
		外国語	英語1A～1D	4	英語2A～2D	4				
学科学目 (86)	必修 (40)		★ 人間学入門	2	★ 人間論基礎	2	★ 人間論演習	2	★ 卒業論文	2
			★ 人間科学基礎	2	★ 基礎ゼミ1	1	★ 健康・医療心理学	2	★ 卒業論文演習1	1
			★ 心理学概論 I	2	★ 基礎ゼミ2	1			★ 卒業論文演習2	1
			★ 心理学概論 II	2	★ 知覚・認知心理学	2				
		★ メンタルヘルス論 I	2	★ 臨床心理学概論	2					
		★ 対人コミュニケーション論	2	★ 発達心理学1	2					
		★ 社会学	2	★ 社会・集団・家族心理学	2					
		★ 生命科学1	2	★ 対人行動論1	2					
			★ 生理人類学1	2						
	選択必修 (8)	人間学基幹科目群(8)		東洋思想論 1	2	死生学	2	西洋思想論 1 (3年次科目)	2	
	選 択 (38)		医学知識 (人体の構造と機能及び疾病)	2	心理学実験 1	2	学習・言語心理学 (2年次科目)	2	心身医学 (3年次科目)	2
					心理学実験 2	2	感情・人格心理学 (2年次科目)	2	福祉心理学 (2年次科目)	2
					発達心理学 2	2	社会心理学 (2年次科目)	2	International Lectures(Human Sciences) 1 (2年次科目)	1
					集団心理学	2	産業・組織心理学 (2年次科目)	2	International Lectures(Human Sciences) 2 (2年次科目)	1
					生命科学 2	2	マスコミュニケーション論	2		
					脳と心 1	2	オフィス環境心理学 (2年次科目)	2		
					スポーツ心理学	2	生命科学実験演習 1	1		
							生命科学実験演習 2	1		
							生理人類学 2 (2年次科目)	2		
							生理実験演習 1	1		
							生理実験演習 2	1		
							脳と心 2 (2年次科目)	2		
						統計推計学	2			
						健康科学 (2年次科目)	2			
						精神医学 (精神疾患とその治療) (2年次科目)	4			
						生体適応論 (2年次科目)	2			
自由選択科目 (12)		健康体育1	1							
		コンピュータ基礎2	1							
備考				「心理学実験 1・2」は、2年次に合わせて履修することが望ましい。				モデルで示された講義に限らず、各自の関心のある講義を主体的に履修することを推奨します。		
履修モデル 計			38		40		40		12	
CAP (履修上限単位数) ※1			40		40		40		40	
卒業所要単位数										

合計124単位以上

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

人間科学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

精神保健福祉
科目群

職種：精神保健福祉士
精神医療・障害福祉サービス事業・精神保健福祉行政における相談援助、
スクールソーシャルワーカー、社会復帰調査官（保護観察所）、企業における精神保健福祉

精神保健福祉士（国家資格）の指定科目を履修し、精神保健福祉分野で活躍できる専門職を養成します。2，3年生の講義・演習での学習を踏まえ、4年生では精神医療及び障害福祉の現場で実習します。さらに国家試験受験対策講座を受講し、精神保健福祉士の取得を目指します。

★必修科目 数字は単位数

色付きの科目は精神保健福祉士国家試験の受験資格に必須科目

科目区分		1年		2年		3年		4年	
武蔵野BASIS (26)	必修 (14)	建学科目 ★ 仏教概説 4 健康体育科目 ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1 情報科目 ★ コンピュータ基礎1 1 日本語リテラシー ★ 日本語リテラシー 1 基礎セルフディベロップメント ★ 基礎セルフディベロップメント 6 フィールド・ワーク・スタディーズ科目 ★ フィールド・スタディーズ 1							
	選択必修 (12)	発展セルフディベロップメント ★ 発展セルフディベロップメント 4 外国語 ★ 英語1A～1D 4		英語2A～2D 4					
学科科目 (86)	必修 (40)		★ 人間学入門 2 ★ 人間科学基礎 2 ★ 心理学概論Ⅰ 2 ★ 心理学概論Ⅱ 2 ★ メンタルヘルス論Ⅰ 2 ★ 対人コミュニケーション論 2 ★ 社会学 2 ★ 生命科学1 2	★ 基礎ゼミ1 1 ★ 基礎ゼミ2 1 ★ 臨床心理学概論 2 ★ 発達心理学1 2 ★ 社会・集団・家族心理学 2 ★ 生理人類学1 2 ★ 人間論基礎 2 ★ 知覚・認知心理学 2 ★ 対人行動論1 2	★ 健康・医療心理学 2 ★ 人間論演習 2	★ 卒業論文 2 ★ 卒業論文演習1 1 ★ 卒業論文演習2 1			
	選択必修 (8)	人間学基幹科目群(8)		平和学 2	東洋思想論1(2年次科目) 西洋思想論1 2	生命倫理学(3年次科目) 2			
	選択 (38)	ソーシャルワーク論 2 医学知識（人体の構造と機能及び疾病） 2	メンタルヘルス論Ⅱ 2 地域福祉 2 現代社会と福祉 4 精神医学（精神疾患とその治療） 4 精神保健福祉論Ⅰ 2 精神保健福祉論Ⅱ 2 精神科ソーシャルワーク論 2	教育・学校心理学(2年次科目) 2 司法・犯罪心理学1(2年次科目) 2 社会調査法 2 社会保障 4 公的扶助 2 コミュニティワーク 2 権利擁護と成年後見制度 2 福祉行財政と福祉計画 2 産業・組織心理学 2 精神科リハビリテーション学 4 精神保健福祉論Ⅲ 2 精神保健福祉援助技術各論 4 精神保健福祉援助演習Ⅰ 1 精神保健福祉援助演習Ⅱ 1 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 1	産業カウンセリング論(2年次科目) 2 精神保健福祉援助演習Ⅲ 1 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 2 精神保健福祉援助実習 4 保健医療サービス 2 障害者福祉サービス 2				
自由選択科目 (12)		健康体育1 1 コンピュータ基礎2 1							
備考			必修科目の「人間論基礎」、「対人行動論1」は「精神科ソーシャルワーク論」、「知覚・認知心理学」は「現代社会と福祉」にて、みなし履修(修得)とする。	必修科目の「人間論演習1」は「精神保健福祉援助演習Ⅰ」と「精神保健福祉援助演習Ⅱ」にて、みなし履修(修得)とする。	必修科目の「人間論演習2」は「精神保健福祉援助実習Ⅰ」と「精神保健福祉援助実習Ⅱ」にて、みなし履修(修得)とする。	必修科目の「卒業論文」、「卒業論文演習1」、「卒業論文演習2」は「精神保健福祉援助実習」にて、みなし履修(修得)とする。 モデルで示された講義に限らず、各自の関心のある講義を主体的に履修することを推奨します。			
履修モデル 計		40		38		39		15	
CAP(履修上限単位数) ※1		40		40		40		40	
卒業所要単位数									合計124単位以上

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。 留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

※学科・課程年度によって構成が変わるため、各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。
 ※武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●卒業所要単位表

○○学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野BASIS	必修	単位区分に準じた科目名、あるいは科目群	
	選択必修		
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目			以下の科目から○○単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新版の開講表を確認してください。

○○学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
基礎科目群]							
ABCD 101	ZZZ基礎 1	1年		2	◆全員履修		
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修		
ABCD 103	XX学入門	1年		2			
ABCD 104	□□論 1	1年		1			
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講	
ABCD 106	YYY学	1年		1	◆ZZZ基礎 1を履修していること		
AABB 106	AAA法	1年		2			
AABB 101	○△□論	1年		2			
AABB 102	□□論 1	1年		2			
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		8科目の中から4科目 選択必修	
GHIJ 105	NNN基礎 1	1年		2			
GHIJ 106	PPP論	1年		2			
GHIJ 107	QQQの基礎	1年		2			
GHIJ 108	XXX概論	1年		2			
KLMN 101	SSS概論	1年		2			
基幹科目群]							
PJK 101	XX学理論	1年		2			
PJK 102	YYY学理論	1年		2			
GHIJ 201	NNN基礎 2	2年		2	◆NNN基礎 1を履修していること		
CDR 101	J学理論	1年		2			

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング) >

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられている。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

学修効果を高めるために設定されている条件。履修条件が設定されている場合は、開講表の履修条件欄、あるいはシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。